



社会福祉法人

# 人と緑の大地

高齢者福祉施設 <sup>その</sup>すずらんの園 メール:suzuran@suzuran-sono.or.jp  
〒954-0036 新潟県見附市田井町1715-1 TEL:0258-61-3520

高齢者福祉施設 <sup>こしのさと</sup>古志乃里 メール:koshi@koshi-sato.jp  
〒954-0045 新潟県見附市緑町20番1号 TEL:0258-62-1600

見附市地域包括支援センター南 メール:minami@koshi-sato.jp  
〒954-0045 新潟県見附市緑町20番1号 TEL:0258-62-1750

ホームページ:<http://suzuran-sono.or.jp>



題字：恩田 ネン 様  
特別養護老人ホーム  
すずらんの園



「ケアハウスの皆様 各居室より」

## ベトナム人奨学生の皆さんです。

\*奨学生とは  
当法人が、奨学金を貸与し介護福祉士養成校で修学後  
就職し、得た賃金から返済をしていただく学生です。



2019年4月から3名（前列）2020年4月  
から4名（後列）のベトナム人奨学生が、  
すずらの園・古志乃里でアルバイトを行っ  
ています。

普段は、新潟の介護専門学校で勉強して  
おり、介護福祉士国家試験の合格が目標  
です。

日本に来て、一番驚いたことを聞くと、  
思っていたより寒かったことだそうです。  
それも新潟でなく羽田の到着ロビーでと  
・・・。

私が危惧していたのは、食事の事でした。  
ベトナムの家庭料理に使用する食材や調  
味料など、見附のスーパーに売っている  
のか心配していたところ、インターネット  
で購入するから大丈夫との返事が返って  
きました。何ともたくましい・・・。

寮には、ベトナム語で書かれた見慣れない  
食材や日用品が沢山あります。私にとっ  
てはひとつひとつが珍しく、これは何？  
など興味津々で聞いています。時々料  
理したものを味見もさせてもらいます  
が、案外おいしい！ベトナムから取り  
寄せた調味料のナンプラーは日本で言  
うと今流行りの「御出汁」です。日本  
の食材でも美味しく仕上がり故郷の味  
を楽しんでいるようです。日本に来た  
ばかりのころは、漢字が読めず、塩と  
砂糖を間違えて購入してしまい悲しく  
て涙が出たと最近聞きました。そうい  
う時はご家族に連絡するの？と聞くと、  
お母さんから「あなたはもう大人でし  
よ。自分で解決していきなさい。」と  
言われたそうです。その時のお母様の  
気持ちを思うと・・・。

国は違えども親子の関係は世界共通  
なのだと感じさせられました。

最後に、ベトナム人奨学生を、  
ご利用者・ご入居者の皆様を始め  
ご家族様、地域の皆様からも温か  
いお気持ちで受け入れていただき  
心より感謝申し上げます。

2021年の4月から当法人の正  
職員として就労が始まります。（前  
列3名）正式な紹介は次号にな  
りますが、今後も変わらずのお付  
き合いを賜りますようお願い申し  
上げます。

（すずらの園 業務監理官・杵淵）



すずらん寮にて

## 新年のご挨拶



社会福祉法人 人と緑の大地  
理事長  
菅原進一

新年明けましておめでとうございま  
す。皆様におかれましては希望に満ちた  
年を迎えられたこととお慶び申し上げ  
ます。旧年中は法人の運営に対し、ひと  
たならぬご支援とご協力を賜り感謝し  
上げるとともに、本年もまた更なる高  
配を賜りますようお願い申し上げます。  
昨年は、皆様もご承知の通り新型コ  
ロナウイルスに翻弄された一年でした。  
楽しみにしていた東京オリンピックの延  
期、それに伴う各種地域のお祭りや花火  
大会の中止、緊急事態宣言における飲食

業の自粛、旅行旅館業の低迷等未だ嘗て  
経験したことのない自粛生活を強いられ  
ました。今日に至っても以前のような生  
活が取り戻せてはおりませんし、今後も  
ウィズコロナの生活様式が求められてい  
くと思えます。  
ウィズコロナの生活様式は、感染症の  
予防対策ということだけでなく、人と人  
との関わりにも変化が生じてきているよ  
うに感じます。施設に言うのと、面  
会や外出の制限により、親族や友人知人  
との関わりが失われてしまい、漫然とし  
た状況で身体機能や認知機能の低下が危  
ぶまれています。長期にわたる感染症対  
策は二次的な健康被害の心配があること  
など、誰が予想したでしょうか。今まで  
の常識など通用しなくなり、新たな価値  
観が生まれる時は、今なのでしょうか。  
新しい時代の流れに自分達の考え方を  
変えていく必要性を感じ、自分自身も新  
しい時代に即した考え方ができるように  
なりたいと思う昨今です。  
お陰様で、すずらの園は19年目に、

グループホームは14年目に、古志乃里は  
10年目に入ります。昨年はSDGsの認  
定を受け、持続可能な事業開発目標とし  
て6項目を掲げさせていただきました。  
当法人の基本理念「自然との共栄を目指  
します。」の考え方と相通じるものを感  
じたからです。SDGsの活動は地球上  
の誰一人として取り残さない社会の実現  
を目指したもので、社会福祉的経済活動  
と言っても過言ではありません。世界的  
にこのような活動が理解され浸透してい  
く世の中であることを願っております。  
今年の干支「辛丑（かのとうし）」年  
は「才能や運気はまだ眠っているが、こ  
れから伸びる」という意味があるそう  
です。行く先にも明るい未来を信じ希望を  
持ちたいと思えます。  
末筆ではございますが、ご入居者・ご  
利用者様、ご家族様、地域の皆様、私  
ども社会福祉法人「人と緑の大地」を支  
えてくださる全ての皆様のご多幸とご健  
勝を祈念し、私の新年の挨拶とさせてい  
た  
だ  
き  
ま  
す。

デイサービス

菊のカレンダーを作りました。



コロナウイルス感染対策を徹底しながら、季節の制作活動や密にならないレクリエーションを行っています。

天気の良い日には少人数で外の空気を吸って気分転換を図っています。



ご利用者の席と席の間には透明ボードを設置し感染対策を行っています。



ケアハウス

コロナ対策により、制限のある中ソーシャルディスタンスを保ちながらの楽しみは・・・やはり、美味しい食事に限りますね。

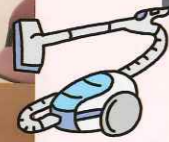
ちらし寿司、握りずし、わっぱ飯



お天気の日には、食堂の椅子の消毒と天日干しを行い、感染予防に努めています。

訪問介護

感染症対策をしっかりと行い皆様のお宅へお伺いしています。



入浴のお手伝いは、ご利用者様との語らいの時間でもあります。今日も楽しい話し声が聞えてきます。



特養

新型コロナウイルスの感染予防に伴いオンラインでの面会のみと制限させていただいています。

今後の感染状況を考慮しながら、特設会場での直接お会いしての面会も検討してまいります。

※なお、面会は予約制となっております。

詳しくは、お問い合わせいただきますようお願いいたします。



(面会特設会場)

ショートステイ

感染対策として席の間に仕切りを設けています。

また、物品に定期的な消毒を行い、安心して使っていただいています。



他、体操や飾り作り、数字並べ等のレクを実施して、皆様に張り合いのある生活を提供しています。

グループホーム

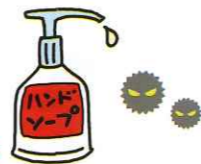
コロナ禍ですが、皆様楽しく過ごせますよう様々なレクを提供しています。



また、調理では消毒を念入りに実施したうえで参加して頂いています。



## すずらんの園・古志乃里コロナ対策



### リレーのバトン

ウイルスは、自力で移動することは出来ません。移動するには飛沫や接触等により、人から人へウイルスが手渡されなければなりません。リレーのバトンの様です。ウイルスは、目に見えないので大変厄介ですがバトン（ウイルス）を受け取らない対策が大切です。

個々で出来る対策は、マスクの着用と手指のアルコール消毒、そして密集を避けて人との距離を2メートル程度に保つことです。施設では、以下のようにこれらの対策を行っています。

(すずらんの園 施設長・北澤)

### 施設内研修



コロナウイルスについて、それぞれの事業所で研修を行い、ひとりひとりが感染について、しっかりと学習しています。

「持ち込まない」「持ち出さない」「拡げない」の3つの感染ポイントを実践し、1ケア1手洗いで、皆様の介助等に当たっています。

### ソーシャルディスタンス



マスク着用はもちろんのこと、間隔をあけて座ることが出来るよう、工夫を図り、表示やポスターを張るなどして、ソーシャルディスタンスを保っていただけるように努めています。

### 飛沫感染防止



施設内でも飛沫感染防止のため、パーティションを置き、休憩時間にも間隔と換気をしっかりと行い、職員同士感染に最善の注意をしながら仕事をしています。

また、訪問前は体調チェックを行った上、各自がアルコールや除菌グッズを携帯し、皆様のお宅へ伺っています。

### 感染予防策



玄関入り口では、来客の皆様に検温・アルコール消毒をお願いしています。37度以上ある方は施設内に入ることができません。ウイルスを持ち込まないよう徹底しています。

## 古志乃里

### ご面会風景



オンライン面会、シート越し面会を行っています。



職員からご家族へ入居者様のご様子をお手紙にてお伝えしています。



### 掲 示 板

皆様、いつもありがとうございます。

令和2年5月1日～10月31日

◆ご寄付をいただいた方々

稲田 晋 様	棚村 一寛 様
曾我 利商 様	ぼっぼどりいむ 様
匿名 様	

ありがとうございました。



他皆様より、たくさんの寄付をいただきました。日頃より施設の運営に関し、ご理解いただいておりますことを深く感謝申し上げます。

# 新職員

# 紹介



**八木 夢々**

すずらの園  
訪問  
介護職員

安心して生活できるようサ  
ポートさせていただきます。  
明るく笑顔で訪問します。



**渋谷 朝恵**

すずらの園  
グループホーム  
介護職員

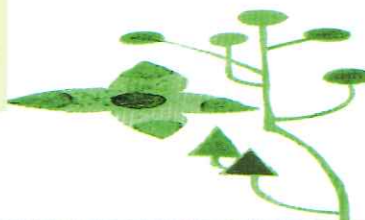
ご利用者様と共に笑顔であ  
り、少しでも居心地の良い空  
間にと頑張ります。



**高橋 克典**

すずらの園  
ショートステイ  
介護職員

初めまして。  
初心を忘れず頑張ります。  
よろしくお願いします。



## 《ご意見・ご相談 窓口》

当法人におきましては、受付担当者・解決責任者・第三者委員をおき、ご利用者様、ご家族様からの相談（苦情・意見）に対応させていただきます。

### 第三者委員

すずらの園

(0258-61-3520)

苦情解決責任者 施設長

北澤 正孝

\* 苦情解決担当者 \*

主任生活相談員

田崎 洋介

訪問介護サービス提供責任者

田邊 由佳

デイサービス責任者

馬場 千春

グループホーム管理者

平澤 香織

ケアハウス生活相談員

澤田 利恵

居宅介護支援事業所管理者

若月 真有美

栗林 志壽雄 様

武田 一夫 様

古志乃里

(0258-62-1600)

苦情解決責任者

武田 信和

\* 苦情解決担当者 \*

業務主任

橋本 久美子

地域包括支援センター南 (0258-62-1750)

センター長

豊嶋 智綾

ご利用者の皆様が「もうひとつの我が家」として安全で安心して過ごせるようサービスの提供に努めてまいります。



社会福祉法人人と緑の大地



私たち人と緑の大地は、高齢者福祉施設を運営する社会福祉法人で、その理念は「入居者・利用者の満足」「経営安定」「職員の満足」の3つの輪の調和であり、事業活動を通じて自然との共栄を目指しています。すずらの園では「もう一つの我が家～幸せを再び～」、古志乃里では「もう一つの我が家～笑顔で心豊かに～」を基本方針に、地域の人たちから信頼される施設づくりに努めてまいります。



### SDGsの取り組み紹介

1. 安全で安心して生活できるように、利用者の思いを尊重し個人の特性に合わせた支援を行います。
2. 地域、家族との繋がりを深め、地域社会の一員として施設づくりを行います。
3. 地域の人たちを対象に、施設の開放を行い地域連携と社会資源としての役割を強化します。
4. 多職種連携・ネットワークを構築し、地域課題の解決に取り組みます。

\* 当法人は、SDGsに取り組んでいます